

雜 報

人 事

<p>岡山醫科大學助教授 榊 原 亨 <small>陸紋高等官六等</small> <small>(九月一日)</small></p> <p>岡山醫科大學助教授 上 代 皓 三 <small>本俸八級俸下賜</small></p> <p>岡山醫科大學助教授 林 香 苗 <small>本俸九級俸下賜</small> <small>(九月七日)</small></p> <p>五十餘軍醫長兼分隊長 海軍軍醫大尉 木 村 芳 雄 <small>補海軍火藥廠醫務部部員</small></p>	<p>吳海軍工廠醫務部部員兼海軍技 手養成所軍醫長海軍軍醫大尉 西 田 實 雄</p> <p>第十三驅逐隊軍醫長兼第十五 驅逐隊軍醫長海軍軍醫大尉 中 村 博 郷 <small>海軍軍醫學校高等科學生被仰付</small> <small>(九月十二日)</small></p> <p>岡山醫科大學附屬醫院藥局長 赤 井 左 一 郎 <small>三級俸下賜</small> <small>(九月十六日)</small></p> <p>從四位勳五等 吉 田 坦 藏 <small>臺灣中央衛生會委員ヲ命ス</small> <small>(八月三十一日)</small></p>
--	---

- 李 甲 洙君 は今般京城帝國大學に於て新に制定せられし教授待遇の講師制度により同大學醫學部講師に任ぜられたり
- 山 口 節 郎君 は豫て岡山醫科大學泉外科教室に勤務し居られしが今般廣島縣庄原町庄原病院外科部長として就任せられたり
- 小 田 敬 進君 は豫て岡山醫科大學泉外科教室に勤務し居られしが今般廣島市内海病院に轉勤せられたり
- 大 城 眞 郷君 は豫て岡山醫科大學に於て研究中なりしが今般福岡縣浮羽郡吉井町中町に於て開業せられたり
- 蓮 井 直 衛君 は多年倉紡高松病院長として勤務し居られしが今般同院を辭し高松市今新町に於て開業せられたり
- 齋 藤 晴 雄君 は今般岡山醫科大學稻田内科教室を辭し靜岡縣引佐郡三ヶ日町有木病院に勤務せられたり
- 吉 宗 泰 次君 は今般岡山醫科大學稻田内科教室を辭し本縣阿哲郡湯川診療所に勤務せられたり

人見鹿太郎君 は明治四十三年岡山醫學專門學校を卒業し本縣赤磐郡瀬戸町に於て開業し居られしが本月七日病を以て永眠せられたりと洵に痛惜に堪へず謹みて茲に用意を表す

◎學位授與 馬場武夫, 得能倫二, 勝呂學, 篠崎憲吉の4君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが去7月6日の教授會を通過し本月23日醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は左の如し

馬 場 武 夫 君

主 論 文

天竺鼠ノ精囊攝護腺並輸精管ノ神經分布知見補遺

附. 「ヒスタミン」及ビ「アドレナリン」ノ作用 (本誌第43年第6號=發表セリ)

參 考 論 文

1. 子宮筋腫ニ及ボスHistaminノ作用並ニ之ヨリ見タル子宮ノ神經支配ニ關スル考察 (本誌第43年第1號=發表セリ)
2. 所謂「Hrstiminase」ト2-3ノHistamin作用ニ就テ (追テ本誌=發表ノ豫定)
3. 紫外線ノHistidin及ビHistaminニ及ボス影響 (追テ本誌=發表ノ豫定)
4. 「ゑにしだ」(Cytirus Scoparius, L.)有效成分ノ生理的作用ニ就テ (第1回報告) (追テ本誌=發表ノ豫定)
5. 「ゑにしだ」(Cytirus Scoparius, L.)有效成分ノ生理的作用ニ就テ (第2回報告) 山田浩一共著 (追テ本誌=發表ノ豫定)
6. 「いそごかい」(Nereis mictodonta, Marenzeller)ノ生殖細胞ノ發生ニ就テ (本誌第42年第9號=發表セリ)
7. 妊娠ト合併シタル圓靱帶筋腫ノ1例 (近畿婦人科學會雜誌第12卷第6號=發表セリ)
8. 成人マデ放置サレタル巨大脊椎破裂ノ實例 (本誌第419號=發表セリ)

得 能 倫 二 君

主 論 文

脾臟ノ一般網狀織内被細胞系統ニ及ボス一新知見ニ就テ (日本外科學會雜誌第32回第1號=發表セリ)

參 考 論 文

1. 脾臟ノ「コレステリン」代謝機能ニ就テ (第1回報告)
脾臓出ノ血清「コレステリン」量ニ及ボス實驗的並ニ臨牀的觀察 (糟谷彌介共著) (本誌第41年第5號=發表セリ)
2. 二, 三内分泌臟器ノ血清「コレステリン」量ニ及ボス實驗的研究 (本誌第41年第7號=發表セリ)
3. 脾臟及ビ副腎ノ「コレステリン」新陳代謝ニ及ボス影響 (本誌第41年第8號=發表セリ)
4. 急性汎發性腹膜炎晩期ノ手術的療法 (軍醫團雜誌第212號=發表セリ)
5. 持續洗滌ニ依ル感染劑ノ治癒成績ニ就テ (軍醫團雜誌第213號=發表セリ)
6. 睡眠異常ノ1例 (軍醫團雜誌第203號=發表セリ)

勝 呂 學 君

主 論 文

免疫凝集素產生ヲ指標トセル「ビタミン」缺乏症ニ對スル内分泌臓器製劑ノ影響ニ關スル實驗的研究

1. 家兎「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル「インスリン」注射ノ影響 (本誌第 41 年第 5 號ニ發表セリ)
2. 家兎「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル甲状腺粉末試食ノ影響 (本誌第 41 年第 7 號ニ發表セリ)
3. 家兎「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル睾丸粉末試食ノ影響 (本誌第 41 年第 9 號ニ發表セリ)
4. 家兎「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル「アドレナリン」注射ノ影響 (本誌第 41 年第 10 號ニ發表セリ)
5. 家兎「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル「ピツイトリン」注射ノ影響 (本誌第 41 年第 11 號ニ發表セリ)

参 考 論 文

1. 免疫凝集素產生ヲ指標トセル「ビタミン」ト「ホルモン」トノ關係ニ對スル知見補遺
「ビタミン」B 缺乏症ニ對スル卵巢内分泌製劑「オボグラウンドール」注射ノ影響 (本誌第 42 年第 3 號ニ發表セリ)
2. 側頸部嚔嚢腫ノ 1 例
附・嚢内壁小結節形成ニ就テ (グレンツゲビート第 2 年第 9 號ニ發表セリ)
3. 致命的蟲様突起炎ト其ノ症候診斷竝ニ療法 (グレンツゲビート第 4 年第 8 號ニ發表セリ)
4. 蟲様突起炎ニ繼發セル傳染性腸間膜靜脈炎 (Thrombophlebitis meseraica) ノ手術的治驗 (グレンツゲビート第 4 年第 11 號ニ發表セリ)
5. 機械的「イレウス」ノ症候著明ナリシ急性蟲様突起炎
附・腸蠕動不安ノ成因ニ就テ (グレンツゲビート第 4 年第 12 號ニ發表セリ)
6. 急性蟲様突起炎ニ因スル急性化膿性腹膜炎ノ類型竝ニ其ノ治療方針ニ就テ (グレンツゲビート第 5 年第 10 號ニ發表ノ豫定)

篠 崎 憲 吉 君

主 論 文

「グアニジン」竝ニ其環狀誘導體ノ藥理學的研究 第 1 回報告
血液凝固ニ及ボス影響ニ就テ (本誌第 42 年第 5 號ニ發表セリ)

参 考 論 文

1. 「グアニジン」竝ニ其環狀誘導體ノ藥理學的研究 第 2 回報告
血管ニ對スル作用ニ就テ (本誌第 42 年第 10 號ニ發表セリ)

2. 「グアニジン」竝ニ其環狀誘導體ノ藥理學的研究 (第3回報告)
腸管, 子宮竝ニ心臓ニ對スル作用 (本誌第43年第4號ニ發表セリ)
3. 生體內ニ存スル「グアニジン」誘導體ノ血液凝固ニ及ボス影響 (本誌第43年第4號ニ發表セリ)
4. 血餅凝縮力測定法竝ニ諸種藥物ノ凝縮力ニ及ボス作用ニ就テ (本誌第43年第4號ニ發表セリ)
5. 「カンフル」及ビ其代用藥「アルコール」及ビ「エーテル」ノ血液凝固竝ニ血餅凝縮力ニ及ボス影響 (本誌第43年第5號ニ發表セリ)
6. 諸種瘻毒ノ血液凝固竝ニ血餅凝縮力ニ及ボス影響 (本誌第43年第10號ニ發表ノ豫定)

◎岡山醫學會第339回通常會

同會は來10月15日午後4時より岡山醫科大學に於て開會す

◎本號山田金吾君附圖番號正誤

Fig.	正	誤
	2	3
◇	3	6
◇	4	7
◇	5	11
◇	6	12
◇	7	2
◇	8	14
◇	9	8
◇	10	15
◇	11	5
◇	12	4
◇	13	9
◇	14	16
◇	15	10
◇	16	13